

業能尾月付鐵製

は同問題業者をなし一部が職工の賃率時加給を本給に直すと其の
をせらるゝ是等業者手を分ち出するを同時に代表八名を認めて
を監視し遂に全部約一萬三千のうちより之に賃率を定める労合規
問題業を見らるに至り製鐵所の次等の交渉幹部を實質に全般事務所
の職工を始め大半等にて加給をたる場所の火の消したる所は勿論
業を中止せり。製鐵所は外部
構内運転の貨機門を堅く鎖し多數の憲兵
罷業のたま石炭其他積みし部との交渉を全く絶
能となり關係各所に製鐵所に
るべき貨物の發送を止む電報
午後は多數の労働者事務所より多數應援隊を自重
に集団を造つて示威運動をな
じ居れり而して労働者の間の
△要求は六割以上にて
局は七日まで回答を俟たんことを要求しつゝあらて或ひはこ
作業中止

卷之二

構内は火の消たるが如し
集金六割の値上を要求す

卷之三

۴۶

作業せらばは株主會中央機關のみ
等友會に於て一括支拂ふ事なら監督力豈工人夫賃金實。上
監督に付する同盟團體は實質に連合團體全般情狀なり。何
事も立たん。然し所附の屏畫甚だなるを以て監工夫賃
金を出し。心し意。より工場の外に三々五々集まつて

同所は
▲七千乃至五千の人夫駆工等晝夜交代作業を繰り返す。三分の一は鮮人労働者にて其頭金冰文は既に全然脱落の度を有し外相呼感して甚矣る所である。或は躍立運動に關聯せやモ二箇事件を鑑に各半領八時頃高業者の一團は鑿削所附屬病院に押

解散し主張有三四名拘り其等は皆車に投石し不體なるを以て其の如く運営を續け同所使用的自動車二臺を奪ひし
上に事務所を設け